

奈っ自慢子

子どもたちに身に付けさせたい力 文責 宮本金一朗

主体性しゅたいせい：気づく→考える→動く

人前ひとまへ力ちから：自ら表現・他者理解・協働

たい力ちから：体力・耐力・態力 12月24日(金)

校訓

なせばなる なさねばならぬ なにごとも ならぬは 人の なさぬなりけり

教育目標

夢・実現 ~夢の実現に向かって努力する「奈っ自慢子」の育成を通して~

なかよし集会

12月1日(水)、小学校では「なかよし集会」を開催しました。二つのアクティビティを行って人権について考えました。一人一人の違いを尊重することや個々の力だけではできないこともそれぞれの得意なところを生かして協力することで成し遂げることができるところを学びました。



模擬裁判

12月2日(木)、社会科の授業の一環として、小学校5年生から中学校3年生が集まって模擬裁判を行いました。司法や裁判員制度についての関心・意欲を高めるとともに、証拠を整理しながら他者との討論を行い、多面的・多角的に考察することで、法的思考力・判断力の向上を図ることができました。



薬物乱用防止教室

12月9日(木)講師に長崎税関五島監視署の東木署長を招いて薬物について詳しく教えていただきました。覚醒剤や大麻などの使用は当然ですが、市販の風邪薬、頭痛薬なども使用上の注意を守らずに大量に服用すれば薬物乱用にあたることも知りました。また、税関の仕事についての説明があり、職業についても真剣に考える機会となりました。



久賀中・福住中とのリモート交流

12月14日(火)、久賀中、福住中(奈良県天理市)と英語でのリモート交流を行いました。今回のめあては、「相手の話を聞いて理解し、興味を持って相手に質問してみよう。」でした。交流を始めた頃はどことなくぎこちないところもありましたが、4回、5回と回を重ねることに臆することなく自分から質問しコミュニケーションをとることができるようになってきました。「継続は力なり」です。今後も積極的に交流を進めていきたいと考えています。



保育実習

12月14日(火)、中学3年生が奈留さくら保育所に出向き、保育実習を行いました。園児たちとのふれあいや遊びを通して子どもの心を理解するというのが主なねらいです。家庭科の学習の一環として行っています。喜ばせようと持っていた自作のおもちゃの効果もあり、みんなで楽しく過ごすことができました。



【学校評価アンケートについて】

学校評価の御協力ありがとうございました。保護者、地域の方の御協力のおかげで、子どもたちは着実に成長しています。

裏面にアンケート結果を掲載しています。評価の数値(平均値)と右側に分析・考察をまとめています。おおむね3以上で高い評価をいただいておりますが、特に「開かれた学校づくり」の項目が低くなっています。オミクロン株の流行で今後の活動にも制限がかかることも考えられますが、できるだけ学校から情報の発信をしていきたいと考えています。※2学期同様、終業式では、とにかく「命を大切にしてほしい。」と話しました。冬休みは、交通事故が多く発生します。新年全員と元気にスタートできたらと思います。御家庭でも御指導よろしくお願い致します。